



進路だより

福島県立いわき支援学校 進路指導部

第 3 号

令和2年 9月 9日 発行

小中学部進路ミニセミナー



7月1日に、小・中学部の教員を対象にした進路ミニセミナーを行いました。

セミナーの目的

- ・将来の進路に向けて小・中学部段階で身に付けたい力について理解を深める。
- ・小学部、中学部、高等部で進路指導についての共通理解を図る。

セミナーの内容

- ・「本校の進路指導と卒業生の進路先」

セミナーの後には、「進路先で求められていることを具体的に知ることができてよかった」、「進路先から見た子ども達に求められる力や、教師に求められる指導が具体的に分かった」、「卒業後の進路まで見通す機会となりよかった」など、様々な感想が寄せられ、進路についてそれぞれの教員が理解を深める場となりました。セミナーの中でも触れられた、高等部の現場実習先で「求められる力」を以下に紹介します。

企業では…

- ・相手に伝わる声で、報告・連絡・相談してください。
- ・お客さんが見ています。身だしなみは清潔に。
- ・作業能力だけでなく、人間関係など様々な問題を解決していく力も求められます。
- ・自分の仕事はどう流れていくか、想像できると意欲と感謝の気持ちももてるようになります。

など

就労系福祉事業所では…

- ・一緒に働く仲間として、気持ちの良い挨拶をしてください。
- ・利用者 10 名につき 1 人の支援者しかつきません。1 人で長時間、正確に仕事を行うことができる力が望まれます。
- ・危険な場所や物もあるので、約束は守りましょう。
- ・睡眠不足だと集中できません。規則正しい生活を心がけましょう。

など

生活介護事業所では…

- ・自分なりの方法でよいので、気持ちを表現できる方法があるとよいです。
- ・不安定になってしまったとき、どう気持ちを切り替えていくか、自分なりの方法があるとよいです。
- ・食事、排泄、着替えなど、できるだけ少ない支援でできるとよいです。
- ・余暇活動を楽しみに、決まった時間創作活動や生産活動を行っている事業所もあります。

など



学校卒業後の姿を意識して、小学部・中学部・高等部で連携して指導に当たっていきたいと思います。保護者の皆様には、引き続きご協力をお願いいたします。